会長談話

人権意識に欠ける発言を繰り返す杉田水脈議員に強く抗議し、 自民党内人事の取り消し及び議員辞職を求める

> 鹿児島県保険医協会 会長 原口兼明

自民党所属の杉田水脈衆議院議員が2016年に自らのブログに行った「チマチョゴリやアイヌの民族衣装のコスプレおばさんまで登場。完全に品格に問題があります。」などというアイヌ民族に対する差別的な投稿に対し、札幌法務局が9月7日付で人権侵害にあたると認定し、アイヌ文化を学び発言に注意するよう啓発が行われた。

さらに杉田議員は、性被害を訴えていたジャーナリストの伊藤詩織氏を誹謗中傷する多数のツイートに対し「いいね」ボタンを押した行為が名誉棄損にあたるとし、昨年10月20日に東京高等裁判所から賠償金を命じられるなど、大きな問題を起こしている。

杉田議員は上記のほかにも、女性やLGBT等に対する差別的発言を繰り返しており、人権意識が欠如していると言わざるを得ない。

それにも関わらず、自民党は9月29日の総務会で、杉田議員を党環境部会 長代理に起用することを正式に決定した。

このような人権意識に欠けた人物を自民党環境部会長代理に起用する人事は極めて不適切であり、党全体の人権意識も疑問視される重大なものである。

人権を無視した差別的発言を繰り返す杉田議員は国会議員としての資質に欠けており、国政を担うことは到底許されない。

このような問題に対し、自民党として杉田議員へ厳しい対応をすべきである。

ついては、このような様々な問題をはらんだ中で行われた今回の杉田議員の 人事に強く抗議するとともに、人事の取り消し及び議員辞職を強く要請する。